

下記の内容に該当する場合は、院内助産を選択いただくことはできません

- ☐ 出産が初めてで、予定日時点での年齢が18歳未満もしくは43歳以上である
- ☐ 妊娠前のBMI（体重kg÷身長m²）が16.5未満、あるいは28以上である
- ☐ 下記の病気になったことがある
呼吸器疾患、重度の喘息（吸入薬使用中、または最終発作が1年以内）
甲状腺の病気、糖尿病、妊娠糖尿病でインスリン使用中、
高血圧、心臓病、不整脈、川崎病、先天性股関節脱臼
膠原病、血液疾患（血小板減少症など）、てんかん、B型肝炎・C型肝炎・梅毒・HIVなどの感染症
- ☐ 血液型がRhマイナスである
- ☐ 子宮の手術をしたことがある（帝王切開を含む）
- ☐ 以前の妊娠で頸管無力症を指摘されたことがある
- ☐ 以前の妊娠で常位胎盤早期剥離の経験がある
- ☐ 前回の出産で出血量が800ml以上あった
- ☐ 以前の出産で輸血をしたことがある
- ☐ 以前の出産で産後1か月健診までの間に出産に関連した入院治療を受けたことがある（子宮内感染、重度の乳腺炎）
- ☐ 現時点で切迫流産、胎盤の位置異常、羊水量の異常・胎児の異常の診断を受けている
- ☐ 臍帯血採取の希望がある
- ☐ 不育症で内服している
- ☐ 下肢に静脈瘤があり、血管外科で定期検診を受けている
- ☐ 通訳がないと日本語の理解が難しい
- ☐ 胎児が多胎（双胎以上）である

下記の内容に該当し院内助産を希望される場合は要相談となります

- ☐ 精神科もしくは心療内科に通院したことがある。
- ☐ 側弯症・骨盤骨折・椎間板ヘルニアのいずれかがある
- ☐ 網膜剥離の既往はあるが症状は軽い
- ☐ 外陰部に静脈瘤がある
- ☐ 子宮筋腫や卵巣嚢腫があると言われたことがある
- ☐ 頸管ポリープがある
- ☐ 不育症で内服しているが、内服する期間は初期のみである
- ☐ 甲状腺機能低下症と診断されていないが、不妊治療から補充療法としてチラーゼンを内服している
- ☐ 以前の妊娠で切迫早産（22週以降）の経験がある
- ☐ 以前の妊娠で妊娠高血圧症候群の経験がある
- ☐ 今までに2500g以下または4000g以上の赤ちゃんを出産したことがある
- ☐ 吸引・鉗子分娩の経験がある。

下記の内容に該当する場合は、院内助産を選択いただくことはできません

- ☐ 前回の出産で外陰部裂傷・血腫があった（Ⅲ度・Ⅳ度・頸管裂傷と言われた）
- ☐ 以前の妊娠の時、妊娠 12 週以降もしくは出産で赤ちゃんが亡くなられた経験がある
- ☐ 現在、かかっている病気がある
- ☐ 現時点で内服している薬がある